

東京都公立大学法人 教員募集要項

募集職位	助教
募集人数	若干名
採用年月日	2025年5月1日以降出来るだけ早い時期
所属及び勤務地	東京都立大学 採用者の専門分野により、いずれかの学部・大学院研究科、センター等に所属
専門分野	人文科学、社会科学、自然科学を含む全ての分野
業務内容 (担当予定科目)	原則、研究のみ(研究内容は自由、原則として教育業務等の負担はありません)
応募資格	博士の学位を所持している者、または応募時点で取得見込みの者
勤務時間	1日7時間45分(みなし労働時間)の専門業務型裁量労働制
休日	週休2日(原則土曜日及び日曜日)、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)
休暇	年次有給休暇、夏季休暇、慶弔休暇、妊娠出産休暇 等 「東京都公立大学法人教職員の勤務時間、休日、休暇等に関する規則」によります。
給与・手当等	(1)職位・業績・職務内容に応じた年俸制。昇給あり。 (2)通勤手当等、諸手当支給。 ※(1)(2)は、「東京都公立大学法人大学教員給与規則」、「東京都公立大学法人通勤手当規則」によります。 (3)退職手当は、別途法人退職時に支給。 ※(3)は、「東京都公立大学法人退職手当規則」によります。
任期	任期5年(更新なし) 詳しくは本学ホームページ(https://www.houjin-tmu.ac.jp/recruit_teacher/tmu/)を御参照ください。 ※ただし、65歳となった年度の末日をもって退職となります。
試用期間	採用の日から6月
加入保険	公立学校共済組合、地方公務員災害補償、雇用保険
応募書類	(1)履歴書(別記第3号様式の1) (2)研究業績一覧(※様式任意) ※「著書、学術論文等の名称」「著者の名前(共著の場合は自身の名前に下線を引いてください。)」 「査読の有無」「発行又は発表年月」「発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称」を「著書」「学術論文」「その他」 に分けて記載してください。 (3)代表的研究業績1点のPDFファイル(著書の場合は概要・特色をまとめたもの) (4)外部資金実績一覧(別記第3号様式の5) (5)これまでの研究と今後の研究計画(800字以内で作成:様式任意) ※所定様式及び記入要領は下記ホームページからダウンロードしてください。 https://www.houjin-tmu.ac.jp/recruit_teacher/tmu/
提出方法	提出方法は、JREC-IN Portal Web応募のみとします。該当する求人公募情報をご覧ください。 また、事前にJREC-IN Portalのユーザ登録をお願いします。
提出先	JREC-IN Portalの求人公募情報は「東京都立大学の専任教員公募(助教)人文科学、社会科学、自然科学を含む全ての分野」です。
提出期限	2025年2月10日(月)必着
選考方法	1次選考:書類選考 2次選考:1次選考通過者に対して、2025年2月22日(土)～3月3日(月)のいずれかの日に面接を行います。 なお、実施日、時間・場所等の詳細は、別途1次選考通過者に御連絡します。 可否はJREC-IN Portalにより通知します。JREC-IN Portalの「応募状況確認」のご確認をお願いします。 ※2次選考にあたり必要となる旅費・滞在費等は応募者の負担となります。また、可否は所属予定の部局から通知されます。
問い合わせ先	◎ 本要項のうち、専門分野、業務内容、応募資格、応募書類、選考方法、「知のみやプロジェクト」に関すること 東京都立大学 副学長 山下 英明 E-Mail hideak@tmu.ac.jp ◎ 上記以外に関すること 東京都公立大学法人 総務部人事課人事制度係 TEL 042-677-1111(内)1025、1027、1028 E-Mail kyoinsaiyo@mj.tmu.ac.jp
募集者名称	東京都公立大学法人
受動喫煙防止措置 の状況	敷地内原則禁煙(指定喫煙場所を除く)
備考	この公募は、若手研究者が自由に研究活動に専念できる環境を提供する「知のみやプロジェクト」に従事する研究者を採用するための公募です。 「知のみやプロジェクト」については、東京都公立大学法人の教員採用の募集要項に説明を記載しております。具体的には、以下リンクを御参照ください。 https://www.houjin-tmu.ac.jp/recruit_teacher/tmu/ 採用時点で博士の学位を取得できなかった場合には採用を取り消します。 ※本学は、性別、障がいの有無、文化的相違等にかかわらず、多様な人々が大学のあらゆる場における活動に同様に参加し、等しく尊重されるような大学としていくため、ダイバーシティを推進しています。 本学のダイバーシティへの取組については、以下を御参照ください。 (ダイバーシティ推進室) https://diversity.fpark.tmu.ac.jp/

知のみやこプロジェクト

◆ 学長メッセージ（「知のみやこプロジェクト」とは）

昨今、日本の研究力低下が叫ばれる中で、若手研究者は厳しい環境に置かれています。やる気とチャレンジ精神に溢れた若い方々が集い、生き生きとご自身のやりたい研究に向かって突き進んでいただきたい、このような想いで「知のみやこプロジェクト」を立ち上げました。

分野を限定せず優秀な若手研究者を任期5年で採用し、一人の独立した研究者として自由に活動できる研究環境を提供するものです。

本プロジェクトの研究者によって、人類の叡智と輝く未来の創出につながるような成果が生まれることを期待しています。

◆ 応募資格等

今回、「知のみやこプロジェクト」助教の公募を行います。この公募は、専門分野を限定せず、人文科学、社会科学、自然科学を含む全ての若手研究者を対象にします。

採用時点で博士の学位を有する方（応募時点で取得見込の方も含む）であればどなたでも応募できます。

◆ 選考方法

一次選考では、学長を委員長とする「知のみやこプロジェクト」選考委員会が書類審査を行い、一次選考合格者を決定します。

二次選考では、選考委員に一次選考合格者の専門分野に近い学内教員と学外有識者を加え、面接によってこれまでの研究業績、今後の研究の展開、次世代トップ研究者としての資質等を総合的に判断し、採用候補者を選考します。

その後、学内会議等を経て、採用内定者を決定します。

◆ 着任後の処遇

「知のみやこプロジェクト」助教の任期は5年間（更新なし）です。

休日、休暇、給与・手当や専門業務型裁量労働制の適用対象であること等は他の常勤教員と同様ですが、業務内容を原則として研究のみとしていることが大きく異なります。ただし、本人が希望した場合には、将来のキャリアパスを考慮して、部局と調整のうえ、1コマ程度の授業・演習等を担当することもできます。

着任後は、東京都立大学のいずれかの学部・大学院研究科・センター等に所属することになりますが、研究内容に制約はなく、自分のやりたい研究を行うことができます。

年間50万円程度の個人の基本研究費に加え、研究費を別途支給する予定です。また、5年間のうち1年間は、海外の大学・研究所で研究活動を行うことを奨励し、渡航費、滞在費相当額を支援していきます。